

令和元年5月22日（水曜日）

## 第1回中央卸売市場改革推進本部会議 議事概要

（16時00分 開会）

### 1 本部長挨拶

- ・ 自律的な改革にあたっては、何を解決するのか課題を発見することが一番重要である。若手職員の意見にも耳を傾けながら、日常の業務の中で課題を発見し、それを解消する斬新な手法を考えてもらいたい。
- ・ また、今年度は、卸売市場法の改正を踏まえた条例改正もある大きな節目となる年でもあり、これからの新しい時代にふさわしい卸売市場のあり方という大きな視点も持って、日々の業務の見直しを進めてもらいたい。

### 2 審議事項 令和元年度に取り組む自律改革について【資料2-1、2-2】

#### （1）若手チャレンジチームを活用した改革の推進

##### 【主な説明内容】

- ・ 若手職員の主体性やアイデアを引き出して、局の自律改革の取組を推進するとともに、若手職員の課題解決力の向上を図ることを目的として、新規採用2年目の職員による若手チャレンジチームを今年度も設置する。
- ・ 取組事項としては、局内における情報共有をさらに推進するため、局内報の発行やイントラネット上の局ポータルサイトのリニューアルなどを行うことを検討している。

##### 【主な意見等】

- ・ 昨年度に若手チャレンジチームに参加した職員は、通常業務を抱えながらも苦勞して取り組んでいた。昨年度の経験や反省点などが、次の世代に引き継がれるように、新旧が顔合せをする機会を設けるといい。

#### （2）行政手続のオンライン化

##### 【主な説明内容】

- ・ 都において行政手続のオンライン化が推進されていることを踏まえ、各市場で実施している講習会等においても、従来は「はがき」による応募しかできなかったものを、利用者の視点に立って、インターネット等でも応募できるように改善する。

##### 【主な意見等】

- ・ 高齢者は、主要な情報源が紙媒体の広報紙等となっている方もまだいるため、「はがき」のほうがいいという声もある。インターネットによる応募を追加して、応募手法を増やすのがいい。

### (3) 契約事務の改善

#### 【主な説明内容】

- ・ 昨年度の取組をさらに充実させて、起案時に確認すべき事項を記載したチェックシートの作成・添付については、実施部署の拡大を図るとともに、契約手続に係る問合せ事例とその対応策を情報共有するポータルサイトについては、定期的に更新して内容の充実を図る。

## 3 報告事項 部会の取組について

### (1) 見える化改革等推進部会

#### 【主な説明内容】

- ・ 今年度、試行される政策評価制度について、当局の対象事業ユニットとなっている「卸売市場の運営・整備」において、評価対象施策として「品質・衛生管理の高度化」を選定した。

#### 【主な意見等】

- ・ 「品質・衛生管理の高度化」は、各市場も関心の高いテーマであるため、適宜情報共有してもらいたい。

### (2) ペーパーレス化推進部会

#### 【主な説明内容】

- ・ コピー用紙の使用量削減については、全庁的な目標の20%削減を既に達成している。
- ・ ペーパーレス会議の実施率は、今年度の目標として設定された60%に向けて取組の強化が必要である。拡大場長会などにおいて年1回以上の試行を目指す。

#### 【主な意見等】

- ・ 既にペーパーレスで開催している業者選定委員会を例にすると、ペーパーレス会議は、資料をシュレッターする手間が省けたり、資料の置き忘れ防止など情報管理の改善にもつながるなど、紙の使用量削減以外にもメリットがある。
- ・ 他局の先進事例等も参考にして、できることから取組を進めてもらいたい。

(17時00分 閉会)